

主催講演会



第1回 セント・ルカセミナー

日 時	1994年6月26日
場 所	セミナー：セント・ルカ ホール / 懇親会：神和苑（別府）
講 演	Dr.P.R.Brinsden (Director : Bourn Hall Clinic, Cambridge,UK) 【演題】 1. The history of IVF-ET at Bourn Hall Clinic. 2. The clinical aspects of embryo cryopreservation. 3. Ovarian stimulation for assisted conception treatment.
座 長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
参 加 者	31名

第2回 セント・ルカセミナー

日 時	1995年6月10～11日
場 所	懇親会：(10日)ほり川 / セミナー：(11日)セント・ルカ ホール
講 演	高橋 克彦 先生 (広島 HARTクリニック) 【演題】「妊娠困難例に対する ART の工夫」 加藤 修 先生 (加藤レディスクリニック) 【演題】「不妊外来における new ART の現状」
参 加 者	35名

第3回 セント・ルカセミナー

日 時	1996年8月24～25日
場 所	懇親会：(24日)ホテル 白菊（別府） / セミナー：(25日)セント・ルカ ホール
講 演	齊藤 英和 先生 (山形大学産婦人科 教授) 【演題】「ART における問題点」 Dr.K.Y.Cha (CHA General Hospital,Seoul,Korea) 【演題】「CHA 総合病院における ART について」
座 長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
参 加 者	40名

第4回 セント・ルカセミナー

日 時	1997年8月23～24日
場 所	懇親会：(23日)パストラルホテル（別府） / セミナー：(24日)セント・ルカ ホール
講 演	鈴木 秋悦 先生 (WHO ヒト生殖プログラム科学技術アドバイザー) 【演題】「生殖工学から生殖医療への展開」 品川 信良 先生 (弘前大学 名誉教授、セミナー「医療と社会」代表) 【演題】「生殖医療における生命倫理と世界の情勢」
参 加 者	45名

第5回 セント・ルカセミナー

日時	1998年10月24～25日
場所	懇親会：(24日)大分西鉄グランドホテル セミナー：(25日)セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
講演	石井 直恵 先生 (日本ミリポア KK 研究開発部) 【演題】「細胞培養液と超純水」 荒木 重雄 先生 (自治医科大学 教授) 【演題】「ART と培養の基礎」 向田 哲規 先生 (広島 HARTクリニック) 【演題】「Blastocyst ET の有用性」 福田 愛作 先生 (IVF 大阪クリニック 所長) 【演題】「米国における培養環境」
特別講演	Dr.Thomas B.Pool,Ph.D. (Fertility Center of San Antonio) 【演題】「The Role of Blastocyst Culture, Cryopreservation and Transfer in Human Assisted Reproduction」
座長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
参加施設	33施設
参加者	62名

第6回 セント・ルカセミナー

日時	1999年8月21～22日
場所	懇親会：(21日)大分東洋ホテル セミナー：(22日)セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
講演	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長) 【演題】「当院の成績紹介」 荒木 重雄 先生 (自治医科大学 教授) 【演題】「理想的な不妊症診療を目指して」 高橋 克彦 先生 (広島 HARTクリニック) 【演題】「ART の適応と方法の選択」 向田 哲規 先生 (広島 HARTクリニック) 【演題】「簡易胚凍結法 Vitrification 法について」
特別講演	Dr.D.K.Gardner,Ph.D. (Colorado Center for Reproductive Medicine) 【演題】「ART ラボの紹介、胚盤胞移植の適応と成績」
座長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
参加施設	38施設
参加者	63名

サテライト exhibition

日時：8月22日 場所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

セント・ルカ産婦人科
30周年によせて

開院30周年を迎えて

主催講演会

資料編 I

資料編 II

資料編 III

新聞記事より

写真で振り返る
セント・ルカの30年

第7回 セント・ルカセミナー

日時	2000年8月19～20日
場所	懇親会：(19日) 大分東洋ホテル セミナー：(20日) セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
講演	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長) 【演題】「当院の成績紹介」 吉田 淳 先生 (木場公園クリニック 院長) 【演題】「生殖とジェネティックス」 見尾 保幸 先生 (ミオ・ファティリティ・クリニック 院長) 【演題】「非閉塞性無精子症の治療の現状」 荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所) 【演題】「TESE-ICSI の留意点」 小松 潔 先生 (原三信会病院) 【演題】「閉塞性無精子症の治療」
特別講演	星 和彦 先生 (山梨医科大学産婦人科学講座 教授) 【演題】「生殖医学の現状と問題点」
座長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
参加施設	30施設
参加者	48名

サテライト exhibition

日時：8月20日 場所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

第8回 セント・ルカセミナー

日時	2001年8月18～19日
場所	懇親会：(18日) ホテル 白菊 (別府) セミナー：(19日) セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
講演	平井 香里 (セント・ルカ産婦人科 研究室) 【演題】「当院における HFF99 の経験」 中澤 照喜 先生 (扶桑薬品工業株式会社研究開発センター) 【演題】「体外受精・胚移植法に使用されてきた培養液の変遷と HFF99 の培養液の開発経緯」 阿部 宏之 先生 (株式会社機能性ペプチド研究所 主任研究員) 【演題】「受精卵の品質に影響する培養環境と卵管因子」 柳田 薫 先生 (福島県立医科大学医学部 産科婦人科学教室 助教授) 【演題】「ART と受精障害」
座長	荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長)
特別講演	久保 春海 先生 (東邦大学医学部第一産科婦人科学 教授) 【演題】「着床率向上のための受精卵スクリーニング」
座長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
参加施設	28施設
参加者	46名

サテライト exhibition

日時：8月19日 場所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

第9回 セント・ルカセミナー

日時	2002年8月24～25日
場所	懇親会：(24日) はな村(湯布院) セミナー：(25日) セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
講演	森本 義晴 先生 (IVF 大阪クリニック 院長) 【演題】「ART 現場で精液をどう読み切るか？」 田中 温 先生 (セントマザー産婦人科医院 院長) 【演題】「不妊症治療における染色体および遺伝子診断の有用性について」 高橋 克彦 先生 (広島HARTクリニック 院長) 【演題】「Convenient IVF ～ GnRH アンタゴニストの有効性」 加藤 修 先生 (加藤レディスクリニック 院長) 【演題】「人生の目的とは～生殖医療を通じて～」
座長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
参加施設	27施設
参加者	59名

サテライト exhibition

日時：8月25日 場所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

第10回 セント・ルカセミナー

日時	2003年8月23～24日
場所	懇親会：(23日) 杉の井ホテル(別府) セミナー：(24日) セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
講演	荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長) 年森 清隆 先生 (千葉大学大学院形態形成学 教授) 【演題】「異常精子症と卵子活性化の関連」
座長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
講演	森 崇英 先生 (醍醐渡辺クリニック 不妊センター長 京都大学 名誉教授) 【演題】「着床の仕組みにホルモンと免疫はどのように関与しているか」
座長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
講演	品川 信良 先生 (弘前大学 名誉教授) 【演題】「助妊・助産・助生・助死」 Mさん、Fさん 「当院で治療経験のある元患者さんのお話」
参加施設	18施設
参加者	34名

サテライト exhibition

日時：8月24日 場所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

第11回 セント・ルカセミナー

日 時	2004年3月7日
場 所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学医学部産科婦人科学 教授)
講 演	上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士) 【演題】「当院の取組み わたしのカウンセリング」 平山 史朗 先生 (日本生殖医療心理カウンセリング研究会 副代表世話人、東京 HART クリニック 臨床心理士) 【演題】「日本における生殖心理カウンセリングの現状と課題」 久保 春海 先生 (日本生殖医療心理カウンセリング研究会 代表世話人、東邦大学医学部 教授) 【演題】「女性生殖機能障害における心理要因の医療人類学的考察」 M. M さん、M. N さん 「当院で治療経験のある元患者さんのお話」
座 長	久保 春海 先生 (東邦大学医学部第一産婦人科学 教授)
特別講演	Dr. Jacky Boivin (School of Psychology, Cardiff University, U.K.) 【演題】「A systematic review of psychosocial interventions in infertility」
参加施設	22 施設
参加者	38 名

サテライト exhibition

日 時：3月7日 場 所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

第12回 セント・ルカセミナー

日 時	2005年8月27～28日
場 所	懇 親 会：(27日) ホテル白菊 (別府) セミナー：(28日) セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 名誉教授)
講 演	荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長) 【演題】「ART におけるエンブリオロジストの役割」 佐藤 芳昭 先生 (ソフィアレディスクリニック 院長) 【演題】「女性の健康と血流」 松本 亜樹子 先生 (NPO法人 Fine 代表) 【演題】「私にとっての不妊治療～今だから思うこと～」 森 崇英 先生 (醍醐渡辺クリニック 不妊センター長 京都大学 名誉教授) 【演題】「多嚢胞 (性) 卵巣症候群 (PCOS)」
参加施設	22 施設
参加者	40 名

サテライト exhibition

日 時：8月28日 場 所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

第13回 セント・ルカセミナー

日時	2006年8月27日
場所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座長	檜原 久司 先生 (大分大学医学部生体分子構造機能制御講座〔産科婦人科学〕教授)
講演	阿部 宏之 先生 (東北大学先進医工学研究機構 助教授 山形大学大学院理工学研究科 客員教授) 【演題】「受精卵呼吸測定装置の開発と生殖補助医療への応用」
	見尾 保幸 先生 (ミオ・ファティリティ・クリニック 院長) 【演題】「ヒト初期胚発生過程の動的解析に基づく新知見」
ランチョン セミナー	荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長) 【演題】「受精障害克服の試み ― 卵子活性化によるレスキュー」
講演	森 崇英 先生 (醍醐渡辺クリニック 不妊センター長 京都大学 名誉教授) 【演題】「生殖医療の倫理」
総合討論 座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
参加施設	21 施設
参加者	43名

サテライト exhibition

日時：8月27日 場所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

第14回 セント・ルカセミナー

日時	2007年6月30日～7月1日
場所	懇親会：(30日) 大分全日空ホテル・オアシスタワー セミナー：(1日) セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講演	吉村 泰典 先生 (慶應義塾大学医学部産婦人科教室 教授) 【演題】「再生医療への道 ― 生殖医療の立場から―」
座長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
講演	森 崇英 先生 (醍醐渡辺クリニック 不妊センター長 京都大学 名誉教授) 【演題】「不育症の最近の動向」
座長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
ランチョン セミナー	有馬 隆博 先生 (東北大学21世紀 COE プログラム 独立 COE フェロー 客員助教授) 【演題】「生殖補助医療におけるゲノムインプリントの問題点と今後の展望」
座長	上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー)
講演	辻 英美 先生 (NPO 法人 Fine Fine 認定ピア・カウンセラー) 【演題】「不妊治療を体験して、嬉しかったこと、悲しかったこと」
座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講演	斎藤 伸道 先生 (新古賀病院臨床遺伝学指導医 遺伝カウンセラー) 【演題】「着床前診断 ～ 遺伝子・染色体検査精度をどう担保するのか～」
総合討論 座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
参加施設	20 施設
参加者	45名

サテライト exhibition

日時：7月1日 場所：セント・ルカ産婦人科 情報処理室
生殖医療支援ソフト“SarahBase”の実演

第15回 セント・ルカセミナー

日時	2008年6月1日
場所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講演	東口 篤司 先生 (KKR 札幌医療センター斗南病院 生殖内分泌科 科長) 【演題】「着床率の改善のために～」 1) もう D&C (掻爬手術) はやめよう、 2) もっとホルモン補充周期を用いた凍結胚移植を、 3) 子宮中隔、Asherman 症候群の手術における術中子宮腔造影と IUD の工夫]
講演	森 崇英 先生 (京都大学 名誉教授 NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長) 【演題】「卵閉鎖のホルモン調節」
座長	榎原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)
講演	有馬 隆博 先生 (東北大学未来医工学治療開発センター 准教授) 【演題】「ART をめぐる遺伝学的問題点への解明 ～特に男性不妊とエピジェネティクス」
座長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
ランチョン セミナー	荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長) 【演題】「見直してみたい体外受精のラボ業務 ～あなたの技術に一步工夫してみたらどうでしょう？」
ランチョン セミナー	上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー) 【演題】「対人援助職のコミュニケーションスキル」
座長	榎原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)
講演	久保田 健夫 先生 (山梨大学大学院医学工学総合研究部 環境遺伝医学講座 教授) 【演題】「エピジェネティクスと疾患 ～周産期環境によるエピジェネティクス変化の可能性～」
座長	上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー)
講演	石井 慶子 先生 (NPO 法人 Fine Fine 認定ピア・カウンセラー) 【演題】「不妊と向き合うために必要な力 ～Fine ピア・カウンセラーの活動から」
総合討論 座長	宮川 勇生 先生 (大分大学医学部 名誉教授)
参加施設	21 施設
参加者	37 名

サテライト exhibition

第16回 セント・ルカセミナー

日時	2009年6月7日
場所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講演	森 崇英 先生 (京都大学 名誉教授 NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長) 【演題】「生殖再生医学 ―生殖幹細胞の分化誘導と生命倫理―」
座長	榎原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)
講演	佐藤 英明 先生 (東北大学大学院農学研究科 教授) 【演題】「アニマルテクノロジーの現在と未来」
指定発言	田中 温 先生 (セントマザー産婦人科医院 院長) 【演題】「老化卵子の治療 ～核置換～」
座長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
ランチョン セミナー	有馬 隆博 先生 (東北大学未来医工学治療開発センター 准教授) 【演題】「エピゲノム解析技術を応用したヒト生殖医療へのアプローチ ― ART の安全性評価について―」
ランチョン セミナー	荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長) 【演題】「臨床とラボ業務から学ぶこと」
座長	上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー)
講演	岡本 祐子 先生 (広島大学大学院教育学研究科心理学講座 臨床心理学研究室 教授) 【演題】「子どもに恵まれないことの心理臨床『予期せぬ人生の危機』をどう受けとめるか」
講演	辻 英美 先生 (NPO 法人 Fine Fine 認定ピア・カウンセラー) 【演題】「不妊と向き合うために必要な力 ～Fine ピア・カウンセラーの活動から～」
総合討論 座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
参加施設	15 施設
参加者	42 名

サテライト exhibition

第17回 セント・ルカセミナー

日時	2010年6月6日
場所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座長	上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー)
講演	松本 亜樹子 先生 (NPO 法人 Fine 代表) 【演題】「不妊治療患者の負担を考える ～当事者へのアンケートから～」
講演	村瀬 嘉代子 先生 (北翔大学大学院人間福祉学研究科 教授) 【演題】「いのちを受けとめるということ」
座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講演	森 崇英 先生 (京都大学 名誉教授 NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長) 【演題】「原因不明着床不全」
座長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
ランチョン セミナー	有馬 隆博 先生 (東北大学未来医工学治療開発センター 准教授) 【演題】「生殖補助医療とインプリンティング異常 ～遺伝から環境へのエピゲノミクス～」
ランチョン セミナー	荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長) 【演題】「未成熟精子細胞は、どこまで ART に有効か」
座長	大津 英子 (セント・ルカ産婦人科 管理胚培養士)
講演	大月 純子 先生 (永井クリニック ラボディレクター) 【演題】「培養成績を上げる為に考えるべきこと ～最近の発見:真性半陰陽が起こる原因」
座長	榎原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)
講演	山縣 一夫 先生 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター) 【演題】「ライブセルイメージングを用いた哺乳動物初期胚のクオリティー評価」
総合討論 座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
参加施設	19施設
参加者	50名

サテライト exhibition

第18回 セント・ルカセミナー

日時	2011年6月19日
場所	セント・ルカ産婦人科 多目的ホール
座長	榎原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)
講演	緒方 勤 先生 (浜松医科大学小児科 教授) 【演題】「生殖補助医療におけるインプリンティング疾患発症」
座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講演	田中 温 先生 (セントマザー産婦人科医院 院長) 【演題】「ART (Assisted Reproductive Technology) における排卵誘発法の 個別医療化に向けた Decision Tree による解析」
講演	高橋 克彦 先生 (広島 HART クリニック 理事長) 【演題】「安全な生殖補助医療をめざして — JISART 8年の経験から —」
座長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
ランチョン セミナー	有馬 隆博 先生 (東北大学大学院医学系研究科情報遺伝学分野 教授) 【演題】「ゲノムインプリンティング疾患をめぐる最新情報」
座長	上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー)
講演	荒木 晃子 先生 (NPO 法人 Fine Fine 認定ピア・カウンセラー) 【演題】「当事者性を統合した心理士の家族援助 ～不妊体験を資源にかえて～」
座長	森 崇英 先生 (京都大学 名誉教授 NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長)
講演	吉村 泰典 先生 (慶應義塾大学医学部産婦人科 教授) 【演題】「バイオリソースとしての生殖臓器」
総合討論 座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
参加施設	29施設
参加者	56名

第19回 セント・ルカセミナー

日時	2012年6月3日
場所	セント・ルカ産婦人科 4階多目的ホール
座長	森 崇英 先生 (京都大学 名誉教授 / NPO 法人生殖再生医学アカデミア 理事長)
講演	品川 信良 先生 (弘前大学 名誉教授 / セミナー医療と社会 代表) 【演題】「生殖医(科)学と人口問題のこれまでとこれから」
座長	佐藤 英明 先生 (東北大学大学院農学研究科動物生殖科学分野 教授)
講演	青木 不学 先生 (東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授) 【演題】「卵のクオリティ (成熟能と発生能) について」
座長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講演	河村 和弘 先生 (聖マリアンナ医科大学産婦人科 生殖医療センター長 准教授) 【演題】「休眠原始卵胞の人為的活性化技術を応用した早発閉経患者の 新たな不妊治療法の開発」
座長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
ランチョン セミナー	有馬 隆博 先生 (東北大学大学院医学系研究科情報遺伝学分野 教授) 【演題】「胎盤形成とゲノムインプリンティング」
座長	上野 桂子 (セント・ルカ産婦人科 臨床心理士 生殖心理カウンセラー)
講演	才村 眞理 先生 (帝塚山大学心理福祉学部 教授) 【演題】「生殖補助医療と家族の絆 ～子どもの福祉の視点から～」
総合討論 座長	檜原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)
参加施設	27施設
参加者	48名

第20回 セント・ルカセミナー / 第1回 大分がん・生殖医療研究会と併会 第31回 日本受精着床学会総会・学術講演会 市民公開講座

日時	2013年8月9日
場所	ビーコンプラザ フィルハーモニアホール
座長	石塚 文平 先生 (聖マリアンナ医科大学高度生殖医療技術開発講座)
座長	石原 理 先生 (埼玉医科大学産科婦人科)
パネリスト	大谷 貴子 先生 (元白血病患者) 【演題】「私たちのパパやママは元白血病患者でした！ ～自分が果たせなかった夢を次世代の患者さんへ託した私～」
パネリスト	小池 恵 (セント・ルカ産婦人科) 【演題】「抗がん剤 (シクロフォスファミド : CPA) 投与によるマウス生殖機能への影響」
パネリスト	青野 文仁 先生 (加藤レディスクリニック研究開発部) 【演題】「未婚女性造血器疾患患者の卵子凍結保存、A-PART 日本支部の活動経験から」
パネリスト	岡田 弘 先生 (獨協医科大学越谷病院泌尿器科) 【演題】「がん患者と生殖医療 — 泌尿器科医の立場から —」
パネリスト	大野 真司 先生 (国立病院機構九州がんセンター臨床研究センター) 【演題】「がん患者と生殖医療 — 乳腺外科医の立場から —」
パネリスト	鈴木 直 先生 (聖マリアンナ医科大学産婦人科学) 【演題】「がんと生殖における妊孕性温存の診療 up to date」

第21回 セント・ルカセミナー／第2回 大分がん・生殖医療研究会公開講座

日時	2014年7月13日
場所	ホルトホール大分 303会議室
座長	上尾 裕昭 先生(うえお乳腺外科 院長)
講演	成田 円 先生(虎の門病院血液内科 移植コーディネーター) 【演題】「がん・生殖医療における長期サポート体制の構築 ～虎の門病院における同種移植後の妊孕性温存への長期サポート体制～」
座長	吉村 恭典 先生(日本産科婦人科学会 前理事長／第2次安倍内閣内閣官房参与)
講演	岡田 弘 先生(獨協医科大学越谷病院泌尿器科 主任教授) 【演題】「泌尿器科医の立場から見た男子生殖能温存の最前線」
座長	上尾 裕昭 先生(うえお乳腺外科 院長)
講演	大野 真司 先生(国立病院機構九州がんセンター臨床研究センター乳腺科 部長) 【演題】「妊孕性から考える乳がん治療」
座長	吉村 恭典 先生(日本産科婦人科学会 前理事長／第2次安倍内閣内閣官房参与)
講演	鈴木 直 先生(聖マリアンナ医科大学産科婦人科 教授／日本がん・生殖医療研究会 代表) 【演題】「がんと生殖に関わる諸問題に関してーがん・生殖医療の実践を目指して」
総括 座長	吉村 恭典 先生(日本産科婦人科学会 前理事長／第2次安倍内閣内閣官房参与)
参加施設	27施設
参加者	48名

第22回 セント・ルカセミナー／第3回 大分がん・生殖医療研究会／ 第3回 おおいた乳がん・生殖医療ネットワーク

日時	2015年6月14日
場所	セント・ルカ産婦人科 4階多目的ホール
座長	吉村 恭典 先生(日本産科婦人科学会 前理事長／第2次安倍内閣内閣官房参与)
講演	佐々木 裕之 先生(九州大学生体防御医学研究所ゲノム機能制御学部門エピゲノム制御学分野 教授) 【演題】「卵細胞質とエピジェネティクス」
座長	吉村 恭典 先生(日本産科婦人科学会 前理事長／第2次安倍内閣内閣官房参与)
講演	河野 康志 先生(大分大学医学部産科婦人科学講座 診療教授) 【演題】「卵巣機能とアディポサイトカインの病態への関与」
座長	榎原 久司 先生(大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)
講演	北島 智也 先生(理化学研究所多細胞システム形成研究センター染色体分配研究チーム チームリーダー) 【演題】「マウス卵母細胞における老化依存的な染色体分配エラーの原因」
座長	宇津宮 隆史(セント・ルカ産婦人科 院長)
ランチョン セミナー	増野 浩二郎 先生(大分県立病院外科 副部長) 【演題】「閉経前乳癌の術後療法と妊孕性温存の実際 ～31歳の未婚女性乳癌症例の経験」
ランチョン セミナー	上尾 裕昭 先生(うえお乳腺外科 院長) 【演題】「乳腺外科の現場から」
座長	宮川 勇生 先生(大分大学 名誉教授)
講演	古井 辰郎 先生(岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学 准教授) 【演題】「若年がん患者のがん治療と妊孕性について ～岐阜県のがん・生殖医療の取り組み～」
座長	上尾 裕昭 先生(うえお乳腺外科 院長)
講演	上澤 悦子 先生(福井大学医学部母子看護学・助産学 教授) 【演題】「ケースから学ぶがん・生殖看護の役割」
参加施設	27施設
参加者	55名

セント・ルカ産婦人科
30周年によせて

開院30周年を迎えて

主催講演会

資料編 I

資料編 II

資料編 III

新聞記事より

写真で振り返る
セント・ルカの30年

第23回 セント・ルカセミナー

日 時	2016年6月12日
場 所	大分オアシスタワーホテル 孔雀の間
座 長	檜原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学教室 教授)
講 演	倉橋 浩樹 先生 (藤田保健衛生大学総合医科学研究所分子遺伝学研究部門 教授) 【演題】「網羅的手法による次世代型着床前診断」
座 長	京野 廣一 先生 (京野アートクリニック 理事長)
講 演	田中 温 先生 (セントマザー産婦人科医院 院長) 【演題】「単一遺伝子疾患の着床前診断 (PGD) の遺伝子診断のみを外部委託し、 PGD を行う新しい試みに関する検討」
座 長	岡本 純英 先生 (ART 岡本ウーマンズクリニック 院長)
指定発言	斎藤 仲道 先生 (新古賀病院婦人科 嘱託医) 【演題】「ボストンレポート：新しい時代の出生前診断／着床前診断」
指定発言	荒木 康久 先生 (群馬パース大学 教授／日本リプロジェネティクス 代表) 【演題】「PGS に対してエンブリオロジストは何を求められるだろうか？」
座 長	吉田 淳 先生 (木場公園クリニック 院長)
ランチョン セミナー	別府 弘規 先生 (株式会社エスアールエル臨床検査事業検査部門 担当部長) 【演題】「出生前検査の質保証」
座 長	河野 康志 先生 (大分大学医学部産科婦人科 診療教授)
講 演	森 崇英 先生 (京都大学 名誉教授／NPO 法人生殖発生医学アカデミア 理事長) 【演題】「PCOS の発生病態論」
座 長	浅田 義正 先生 (医療法人浅田レディースクリニック 理事長)
講 演	青木 美紀子 先生 (聖路加国際大学遺伝看護学 准教授／ 聖路加国際病院遺伝診療部認定遺伝カウンセラー・看護師) 【演題】「看護職としてできること ― 遺伝医療の現場から ―」
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講 演	吉村 恭典 先生 (内閣官房参与／慶應義塾大学 名誉教授) 【演題】「わが国の少子化を考える ― 差異と差別 ―」
参加施設	41 施設
参加者	78名





倉橋 浩樹 先生



楢原 久司 先生



田中 温 先生



京野 廣一 先生



斎藤 伸道 先生



岡本 純英 先生



別府 弘規 先生



吉田 淳 先生



荒木 康久 先生



河野 康志 先生



青木 美紀子 先生



浅田 義正 先生



森 崇英 先生



吉村 泰典 先生



宮川 勇生 先生

第24回 セント・ルカセミナー

日 時	2017年6月18日
場 所	大分オアシスタワーホテル 紅梅の間
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講 演	吉村 恭典 先生 (内閣官房参与/慶應義塾大学 名誉教授) 【演題】「輝く女性が日本の危機を救う」
座 長	西山 幸男 先生 (西山産婦人科 理事長)
講 演	遠藤 俊明 先生 (札幌医科大学医学部産婦人科学講座 非常勤講師) 【演題】「北海道での着床前診断開始で見てきたこと」
座 長	檜原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学講座 教授)
講 演	森 崇英 先生 (京都大学 名誉教授/NPO 法人生殖発生医学アカデミア 理事長) 【演題】「生殖発生医学における倫理と哲学」
座 長	原 鐵晃 先生 (県立広島病院生殖医療科 主任部長)
ランチョン セミナー	桜庭 喜行 先生 (Varinos 株式会社 代表取締役) 【演題】「次世代シーケンサー (NGS) による技術革新：PGS と子宮内菌叢解析」
座 長	河野 康志 先生 (大分大学医学部産科婦人科学講座 准教授)
講 演	河合 蘭 先生 (出産ジャーナリスト) 【演題】「女性からみた出生前診断～これまでの流れを取材して感じたこと～」
座 長	田中 温 先生 (セントマザー産婦人科医院 院長)
講 演	倉橋 浩樹 先生 (藤田保健衛生大学総合医科学研究所分子遺伝学研究部門 教授) 【演題】「次世代型 PGD/PGS の現状と問題点」
総合討論	
座 長	吉村 恭典 先生 (内閣官房参与/慶應義塾大学 名誉教授)
参加施設	42 施設
参加者	73名





遠藤 俊明 先生



河合 蘭 先生



河野 康志 先生



吉村 泰典 先生



宮川 勇生 先生



原 鐵晃 先生



桜庭 喜行 先生



森 崇英 先生



西山 幸男 先生



倉橋 浩樹 先生



田中 温 先生



橋原 久司 先生

第25回 セント・ルカセミナー

日 時	2018年6月10日
場 所	全労済ソレイユ アイリス
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講 演	吉村 恭典 先生 (内閣官房参与/慶應義塾大学 名誉教授) 【演題】「今、改めて出生前診断を考える」
座 長	檜原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科学講座 教授)
講 演	苛原 稔 先生 (徳島大学大学院 医歯薬学研究部産科婦人科学分野 教授) 【演題】「生殖医療の課題と日本産科婦人科学会の取り組み」
座 長	竹内 一浩 先生 (竹内レディースクリニック 院長)
ランチョン セミナー1	田中 温 先生 (セントマザー産婦人科医院 院長) 【演題】「PGD 普及のためには何が必要か」
座 長	田中 温 先生 (セントマザー産婦人科医院 院長)
ランチョン セミナー2	竹内 一浩 先生 (竹内レディースクリニック 院長) 【演題】「PGT の歴史、現状、課題について」
座 長	吉村 恭典 先生 (内閣官房参与/慶應義塾大学 名誉教授)
講 演	金城 清子 先生 (元龍谷大学法科大学院 教授) 【演題】「PGT-Aをめぐる倫理……JISART 倫理委員の経験を踏まえて」
座 長	河野 康志 先生 (大分大学医学部産科婦人科学講座 准教授)
講 演	倉橋 浩樹 先生 (藤田保健衛生大学総合医科学研究所 分子遺伝学研究部門 教授) 【演題】「解析施設からみたPGT-Aの問題点と近未来展望」
総合討論 座 長	斎藤 伸道 先生 (社会医療法人 天神会 新古賀クリニック 顧問)
参加施設	39施設
参加者	65名





河野 康志 先生



苛原 稔 先生



吉村 泰典 先生



宮川 勇生 先生



金城 清子 先生



齋藤 伸道 先生



倉橋 浩樹 先生



竹内 一浩 先生



田中 温 先生



榎原 久司 先生

第26回 セント・ルカセミナー

日 時	2019年6月9日
場 所	ホテル日航大分オアシスタワー 紅梅の間
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講 演	吉村 恭典 先生 (内閣官房参与/慶應義塾大学 名誉教授) 【演題】「着床前遺伝子スクリーニング (PGT-A) – 出生前診断におけるポジショニング –」
座 長	檜原 久司 先生 (大分大学医学部産科婦人科 教授)
講 演	石原 理 先生 (埼玉医科大学産科婦人科学教室 教授) 【演題】「ART を支える法律・ガイドラインについて – 諸外国とわが国の取り組み –」
座 長	倉橋 浩樹 先生 (藤田医科大学総合医科学研究所 分子遺伝学研究部門 教授)
講 演	桑原 章 先生 (徳島大学大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野准 教授) 【演題】「PGT-A パイロットスタディでの経験と今後の方向性」
座 長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
ランチョン セミナー1	八尾 竜馬 先生 (扶桑薬品工業株式会社 研究開発センター) 【演題】「ヒト卵管内液組成に基づいた胚培養液『HiGROW OVIT』の開発と展望」
座 長	河野 康志 先生 (大分大学医学部産科婦人科 准教授)
ランチョン セミナー2	加藤 武馬 先生 (藤田医科大学総合医科学研究所 分子遺伝学研究部門 助教) 【演題】「PGT 解析技術の現状と問題点」
座 長	斎藤 仲道 先生 (社会医療法人 天神会 新古賀クリニック婦人科 顧問)
講 演	田村 智英子 先生 (FMC 東京クリニック医療情報・遺伝カウンセリング部 部長 認定遺伝カウンセラー) 【演題】「着床前診断について話し合う ～遺伝カウンセリングを行う立場から」
座 長	斎藤 仲道 先生 (社会医療法人 天神会 新古賀クリニック 婦人科顧問)
講 演	土持 貴志 先生 (九州大学大学院人文科学府人文基礎専攻倫理学専修博士後期課程) 【演題】「遺伝子治療の倫理学 – 耳の間こえない子どもがほしいと言われたら? –」
参加施設	41 施設
参加者	81 名





加藤 武馬 先生



河野 康志 先生



吉村 泰典 先生



宮川 勇生 先生



桑原 章 先生



斎藤 伸道 先生



石原 理 先生



倉橋 浩樹 先生



田村 智英子 先生



土持 貴志 先生



八尾 竜馬 先生



橋原 久司 先生

第1回 セント・ルカ ミニセミナー

日 時	2001年11月13日
場 所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座 長	宮川 勇生 先生 (大分医科大学医学部産科婦人科学 教授)
講 演	Dr.Brooks A.keel, Ph.D. (University of Kansas School of Medicine-Wichita) 【演題】「Are Sperm Counts Declining?」
通 訳	榎原 久司 先生 (大分医科大学医学部附属病院産科婦人科学教室 助教授)
講 演	Dr.Tammie Schalue, Ph.D.HCLD (Paradox Consultants) 【演題】「Construction of the New IVF Laboratory and Quality Control」
通 訳	河野 康志 先生 (大分医科大学産科婦人科)

第2回 セント・ルカ ミニセミナー

日 時	2002年10月6日
場 所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座 長	鈴木 薫 先生 (名古屋市立大学医学部産婦人科 教授)
講 演	Dr.Henry E.Malter, Ph.D. (St.Barnabas Medical Center) 【演題】「Mitochondria During Conception and Ooplasmic Transfer」
	Dr.Santiago Munné, Ph.D. (St.Barnabas Medical Center) 【演題】「Increase Implantation Rates after PGD of Aneuploidy」
通 訳	荒木 康久 先生 (高度生殖医療技術研究所 所長)

第3回 セント・ルカ ミニセミナー

日 時	2005年4月23日
場 所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
座 長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
講 演	杉野 利久 先生 (広島大学大学院生物圏科学研究科 助手) 【演題】「新規消化管ホルモン：グレリン」
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講 演	森 崇英 先生 (醍醐渡辺クリニック/京都大学 名誉教授) 【演題】「卵の発生支持能とその調節」

第4回 セント・ルカ ミニセミナー

日 時	2006年2月19日
場 所	セント・ルカ生殖医療研究所 多目的ホール
講 演	尾畑やよい 先生 (東京農業大学応用生物科学部バイオサイエンス学科発生工学、生殖生物学 講師) 【演題】「卵子のゲノミックインプリンティング」
講 演	寺田 幸弘 先生 (東北大学医学部産婦人科周産母子センター 助教授) 【演題】「精子の受精能 ヒト受精における精子中心体の機能発現、その異常と治療の可能性」
講 演	有馬 隆博 先生 (九州大学生体防御医学研究所ゲノム創薬治療学部門) 【演題】「胎盤形成におけるゲノムインプリントの役割」

第1回 大分がん・生殖医療研究会

第20回セント・ルカセミナー／第31回日本受精着床学会総会・学術講演会 市民公開講座と併会

来場者 | 113名

第2回 大分がん・生殖医療研究会公開講座

第21回セント・ルカセミナーと併会

参加者 | 県内外12施設 17名 および 一般市民 4名

第3回 大分がん・生殖医療研究会／第3回大分乳がん・生殖医療ネットワーク

第22回セント・ルカセミナーと併会

参加者 | 県内外のがん治療施設および生殖補助医療施設19施設 39名

おおいた乳がん・生殖医療ネットワーク 設立

第1回ミーティング開催

日時 | 2014年9月9日
場所 | セント・ルカ産婦人科
多目的ホール
参加施設 | 県内の乳がん治療施設 6施設
参加者 | 8名

第2回ミーティング開催

日時 | 2014年11月11日
場所 | セント・ルカ産婦人科
多目的ホール
参加施設 | 県内の乳がん治療施設 6施設
参加者 | 9名

「大分がんと生殖医療研究会2016」開催 「大分がんと生殖医療研究会」発足

日時 | 2016年12月3日
場所 | 大分銀行宗麟館 大会議室
参加施設 | 県内のがん治療施設 14施設
参加者 | 26名
講演 | 高井 泰 先生 (埼玉医科大学総合医療センター産婦人科 教授／日本がん・生殖医療学会 副理事長)
【演題】「若年がん患者の妊孕性温存ーがん・生殖医療 update」

～大分がん・生殖医療研究会発足に向けて：各診療科からの報告～

久保田 陽子 先生 (うえお乳腺外科 外来医長)
【演題】「大分生殖医療ネットワーク発足後の乳腺外科レポート」

高野 久仁子 先生 (大分大学医学部腫瘍・血液内科 特任助教)
【演題】「血液がんと妊孕性」

安藤 忠助 先生 (大分大学医学部腎泌尿器外科学 診療講師)
【演題】「泌尿器がんと妊孕性」

宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長)
【演題】「がん患者における妊孕性温存治療の現状～当院での取り組み～」

第1回 がん・生殖医療フォーラム大分

日 時	2018年6月1日
場 所	全労済ソレイユ 7F アイリス
参加者	104名

パート1 「生殖医療、大分県では今」

座 長	佐藤 昌司 先生 (大分県立病院 副院長 産科 部長) 武内 秀也 先生 (大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科 診療准教授)
(1)	久保田 陽子 先生 (うえお乳腺外科 外来医長) 【演題】「おおいた乳がん生殖医療ネットワーク」の歩み
(2)	増野 浩二郎 先生 (大分県立病院 外科 副部長) 【演題】「生殖医療で出産に成功した若年者乳癌の1例」
(3)	佐分利 能生 先生 (大分県立病院 血液内科 部長) 【演題】「生殖医療で将来の妊娠に備えた悪性リンパ腫の若年女性の1例」
(4)	秦 聡孝 先生 (大分大学医学部 腎泌尿器外科 准教授) 【演題】「青壮年期に好発する精巣腫瘍と生殖医療」
(5)	上野 桂子 先生 (大分県不妊専門相談センター 生殖心理相談員) 【演題】「がん・生殖医療の心理的サポート ～心理職の視点から～」
(6)	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長) 【演題】「がん患者の妊孕性温存の歴史と生殖補助医療 (ART) の実際」

パート2 パネルディスカッション「がん・生殖医療の課題と展望」

座 長	宇津宮 隆史 (セント・ルカ産婦人科 院長) 上尾 裕昭 先生 (うえお乳腺外科 院長)
	【パネリスト (順不同)】
消化管外科	赤木 智徳 先生 (大分大学医学部 消化器・小児外科 助教)
肝胆膵外科	矢田 一宏 先生 (大分県立病院 外科 副部長)
呼吸器外科	宮脇 美千代 先生 (大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科 病棟医長)
乳腺外科	増野 浩二郎 先生 (大分県立病院 外科 副部長) 久保田 陽子 先生 (うえお乳腺外科 外来医長)
腎泌尿器科	秦 聡孝 先生 (大分大学医学部 腎泌尿器外科 准教授)
整形外科	田仲 和宏 先生 (大分大学医学部 整形外科・人工関節学 准教授)
脳外科	藤木 稔 先生 (大分大学医学部 脳神経外科 教授)
血液内科	佐分利 能生 先生 (大分県立病院 血液内科 部長)
小児科	平野 直樹 先生 (大分大学医学部 小児科 助教)



佐藤 昌司 先生



武内 秀也 先生



久保田 陽子 先生



増野 浩二郎 先生



佐分利 能生 先生



上野 桂子 先生



秦 聡孝 先生



上尾 裕昭 先生



宇津宮 隆史 院長

第1回 大分性教育セミナー／お母さんのための性教育講座

日 時	2013年8月30日
場 所	ホルトホール大分 302・303会議室
講 演	蓮尾 豊 先生(弘前女性クリニック 院長)
参加者	25名

第2回 大分性教育セミナー

日 時	2014年7月12日
場 所	大分コンパルホール 多目的ホール
座 長	宮川 勇生 先生(大分大学 名誉教授)
講 演	池田 稔 先生(池田クリニック 院長) 【演題】「性的自律のために ～熊本県で行っている泌尿器科的視点の性教育～」
座 長	貞永 明美 先生(貞永産婦人科医院 院長)
講 演	木原 雅子 先生(京都大学大学院医学研究科社会疫学分野 准教授) 【演題】「イマドキの子どもたちの心や性の課題 学校、家庭、地域の大人ができることは何か? ～WYSH 教育の事例より～」
参加者	89名

第3回 大分性教育セミナー

日 時	2015年5月24日
場 所	ホルトホール大分 大会議室
座 長	宮川 勇生 先生(大分大学 名誉教授)
講 演	平岡 友良 先生(あおもり協立病院 副院長) 【演題】「思春期のココロとカラダ」
座 長	谷口 久枝 先生(やぐちレディースクリニック 院長)
講 演	安日 泰子 先生(やすひウィメンズヘルスクリニック 院長) 【演題】「性教育って本当は面白い！」
参加者	111名



平岡 友良 先生



安日 泰子 先生

第4回 大分性教育セミナー

日 時	2016年7月24日
場 所	ホルトホール大分 大会議室
座 長	貞永 明美 先生(貞永産婦人科医院 院長)
講 演	宮原 春美 先生(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授) 【演題】「みんなで楽しく学ぼう性と生」
座 長	谷口 久枝 先生(やぐちレディースクリニック 院長)
講 演	蓮尾 豊 先生(あおもり女性ヘルスケア研究所 所長) 【演題】「大事にして欲しい自分の心と体」
参 加 者	子ども15名、大人69名 計84名



左から
宇津宮隆史 院長 河邊史子 先生
貞永明美 先生 宮原春美 先生
蓮尾 豊 先生 甲斐由布子 先生
谷口久枝 先生

第5回 大分性教育セミナー

日 時	2017年6月25日
場 所	ホルトホール大分 302・303会議室
座 長	谷口 久枝 先生(やぐちレディースクリニック 院長)
講 演	金子 法子 先生(針間産婦人科 院長) 【演題】「生も性も覚悟をもって ～自分よりも大切な人ができるまで～」
座 長	貞永 明美 先生(貞永産婦人科医院 院長)
講 演	松隈 孝則 先生(松隈産婦人科クリニック 院長) 【演題】「自分をたいせつに 他のひとをもっとたいせつに」
参 加 者	子ども29名、大人48名 計77名



左から
甲斐由布子 先生 谷口久枝 先生
貞永明美 先生 松隈孝則 先生
金子法子 先生 宇津宮隆史 院長
河邊史子 先生

第6回 大分性教育セミナー

日 時	2018年6月24日
場 所	トキハ会館
座 長	貞永 明美 先生 (貞永産婦人科医院 院長)
講 演	佐々木 玄 先生 (児童養護施設エス・オー・エス こどもの村自立支援コーディネーター) 【演題】「セクシャル・デバイス・ネットワーク (sexual device network) ～ネット・スマホのリスク～」
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講 演	中井 良次 先生 (児童養護施設迦陵園 統括主任) 【演題】「子どもたちの性と生を豊かに育む ～性教育における大人の課題と 子どもへ伝えたい事～」
参 加 者	子ども32名、大人62名 計94名



左奥から 河邊史子 先生 宮川勇生 先生 貞永明美 先生
甲斐由布子 先生

左手前から 中井良次 先生 宇津宮隆史 院長 佐々木玄 先生

第7回 大分性教育セミナー

日 時	2019年6月16日
場 所	トキハ会館
座 長	宮川 勇生 先生 (大分大学 名誉教授)
講 演	安永 智美 先生 (福岡県警察本部生活安全部 少年課少年健全育成室課長補佐) 【演題】「大切なあなたへ伝えたいこと ～もっと自分(命)を大切に～」
座 長	谷口 久枝 先生 (ひなた女性クリニック 院長)
講 演	中井 良次 先生 (児童養護施設迦陵園 ケアワーカー) 【演題】「子どもたちの生と性を豊かに育む ～性教育における大人の課題と子どもへ伝えたい事～」
参 加 者	子ども23名、大人65名 計88名



左奥から
青木桜 森山ますみ さん 甲斐由布子 先生
古川雄一 先生 後藤裕子 手島しおり

左手前から
谷口久枝 先生 中井良次 先生 宇津宮隆史 院長
安永智美 先生 宮川勇生 先生

別府平和園性教育

第2回

日時	2013年8月29日
場所	別府平和園
講演	蓮尾 豊 先生 (弘前女性クリニック 院長) 演題 「大事にして欲しい、自分の心と体を」

第3回

日時	2014年7月12日
場所	別府平和園
講演	池田 稔 先生 (池田クリニック 院長) 演題 「泌尿器科的視点での性教育」 木原 雅子 先生 (京都大学大学院医学研究科 社会疫学分野 准教授) 演題 「子どもの話をどのように聞か ～メンタルヘルスとセクシャルの視点 から～ -WYSH 教育の事例より」

第4回

日時	2015年5月23日
場所	別府平和園
講演	安日 泰子 先生 (やすひウィメンズヘルスクリニック 院長) 演題 「私ができるということ、 私になるということ」 平岡 友良 先生 (あおもり協立病院 副院長) 演題 「思春期のココロと体」

第5回

日時	2016年7月23日
場所	別府平和園
講演	蓮尾 豊 先生 (あおもり女性ヘルスケア研究所 所長) 演題「大事にして欲しい自分の心と体」 宮原 春美 先生 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 教授) 演題「大人になるころとからだ」

第6回

日時	2017年6月24日
場所	別府平和園
講演	松隈 孝則 先生 (松隈産婦人科クリニック 院長) 演題 「自分をたいせつに、 他のひとをもっとたいせつに」 金子 法子 先生 (針間産婦人科 院長) 演題 「生きていくことで気付くこと ～自分 よりも大切な人ができるまで～」

第7回

日時	2018年6月23日
場所	別府平和園
講演	中井 良次 先生 (児童養護施設迦陵園 統括主任) 演題 「性と生のお話」 佐々木 玄 先生 (児童養護施設エス・オー・エス こどもの村自立支援コーディネーター) 演題 「SNS・インターネット」

第8回

日時	2019年6月15日
場所	別府平和園
講演	安永 智美 先生 (福岡県警察本部生活安全部 少年課少年健全育成室 課長補佐) 演題 「出会いで未来が変わる ～他機関連携で子どもを守る～」 中井 良次 先生 (児童養護施設迦陵園 ケアワーカー) 演題 「児童養護施設における性と生の 支援実施 ～様々な場面に対応でき る知識と実践力とは～」

